

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束をしないケアの実践。	屋外玄関の、開放時間を増やす。	法人内・外の研修を学びながら意識の定着に努め、建物内は自由に行き来を見守り、屋間の屋外へは、午前の決まった時間だけでなく、望みの時間にも対応していく。	12ヶ月
2	2	町内80歳以上が60名、近隣・町内の高齢化が進んでいる。独居老人の方の把握が難しくなっている。	ホームが、町内高齢者の拠点となれる。	ホームが、町内のよろず相談窓口となれる様に働きかけていく。民生委員と情報の共有・把握に努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。